

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立伊勢原中学校
-----	-------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書くことができる。 ・話し合いの話題や方向、質問の意図を捉えることができる。 ・書いた文章を互いに読み合い、文章の構成の工夫を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書くこと。 ・文章に表れているものの見方や考え方をとらえ、自分のものの見方や考え方を広げること。 ・相手や場に応じて敬語を適切に使うこと。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・関数の意味を理解し、与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる。 ・図形の性質やデータの傾向を的確に捉え、事柄が成り立つ理由を数学的な表現を用いて説明することができる。 ・無解答率が低く、最後まで問題を解こうとする姿勢がみられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各領域の基礎的な知識理解の定着を図ること。 ・式の計算や数量を文字式で表す等の数学的な技能を身に付けること。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣が定着し、規則正しい生活が送れている。 ・自己肯定感が高く、将来の夢や目標をもち、それに向けて努力する姿勢がうかがわれる。 ・授業では、相手の考え方を受けとめ、自分の考えを工夫してまとめ、発表する等の「話し合い」の姿勢が身につけている。 ・道徳の授業への取り組みが意欲的である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の計画を具体的に立てること。 ・家庭学習に対する意識や時間の差が大きいこと。 ・情報機器の扱いについて、ルールや課題を理解しているが、実践がともなわないこと。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで自分が感じたことや考えたことを書く活動や、話し合い活動を通して、自分の考えを広げられるようにしていく。 ・段落相互の関係を捉えて、適切な語句を使って書く活動を増やしていく。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各領域の基礎的な知識理解の定着を図り、引き続き事柄が成り立つ理由を数学的な表現を用いて説明できるようにしていく。
--

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項)

※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣が定着している生徒が多いです。引き続きご指導をお願いします。 ・自分のことを大切にするとともに、困っている友人がいると助けてあげるとも良い姿勢が見受けられます。折を見て、褒めていただきたいと思います。 ・授業を落ち着いて受けることができます。今後も継続できるよう、ご家庭でも声かけをお願いします。 ・情報関連機器を使用する機会が増えています。携帯電話やスマートフォン等の扱い方について、ご家庭でも話し合いをお願いします。 ・コロナ禍で地域の行事や保護者の方が来校する機会が少なくなっています。改めて、家庭・地域・学校の連携の必要性を痛感しています。今後もご理解・ご協力をお願いします。
